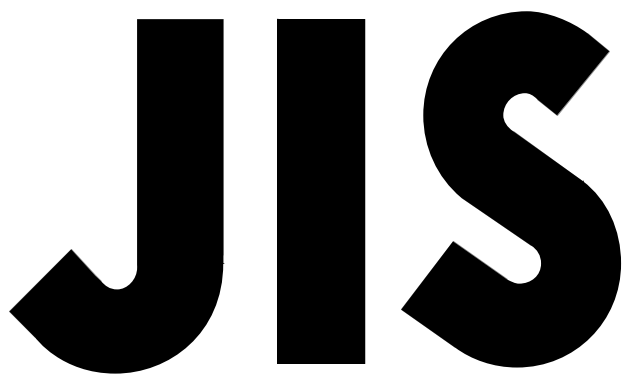




ポリアクリル酸系高吸水性樹脂の 空中浮遊量測定方法－原子吸光分光法

JIS K 0307 : 2008

(JHPIA/JSA)

平成 20 年 5 月 20 日 制定

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

日本工業標準調査会標準部会 環境・資源循環専門委員会 構成表

	氏名	所属
(委員長)	二 瓶 好 正	東京理科大学
(委員)	石 野 耕 也	環境省
	石 橋 明	社団法人日本電機工業会
	井 田 久 雄	社団法人プラスチック処理促進協会
	稲 葉 敦	東京大学 (独立行政法人産業技術総合研究所)
	指 宿 堯 嗣	社団法人産業環境管理協会
	久 米 猛	財団法人化学物質評価研究機構
	小 林 珠 江	株式会社西友
	酒 井 伸 一	京都大学
	佐 野 真理子	主婦連合会
	湛 久 徳	社団法人電子情報技術産業協会
	辰 巳 菊 子	社団法人日本消費生活アドバイザー・コンサルタント協会
	谷 口 実	社団法人日本自動車工業会
	富 田 六 郎	社団法人日本建材・住宅設備産業協会 (株式会社太平洋セメント)
	中 田 三 郎	社団法人日本化学工業協会
	永 田 勝 也	早稲田大学
	中 本 晃	社団法人日本分析機器工業会 (株式会社島津製作所)
	西 尾 チヅル	筑波大学
	原 田 晃	独立行政法人産業技術総合研究所
	三 宅 隆 夫	社団法人日本鉄鋼連盟
(専門委員)	村 井 陸	財団法人日本規格協会

主 務 大 臣：経済産業大臣 制定：平成 20.5.20

官 報 公 示：平成 20.5.20

原 案 作 成 者：社団法人日本衛生材料工業連合会

(〒105-0012 東京都港区芝大門 2-10-1 第一大門ビル TEL 03-6403-5351)

財団法人日本規格協会

(〒107-8440 東京都港区赤坂 4-1-24 TEL 03-5770-1571)

審 議 部 会：日本工業標準調査会 標準部会 (部会長 二瓶 好正)

審議専門委員会：環境・資源循環専門委員会 (委員長 二瓶 好正)

この規格についての意見又は質問は、上記原案作成者又は経済産業省産業技術環境局 基準認証ユニット環境生活標準化推進室 (〒100-8901 東京都千代田区霞が関 1-3-1) にご連絡ください。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第 15 条の規定によって、少なくとも 5 年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

目 次

	ページ
序文	1
1 適用範囲	1
2 引用規格	1
3 原理	2
4 試薬	2
5 装置	3
6 方法	3
6.1 サンプルの準備及び注意事項	3
6.2 ナトリウム測定	9
7 計算	9
8 試験報告書	10
附属書 A (規定) ISO 形カセット	12
附属書 JA (参考) JIS と対応する国際規格との対比表	15
解 説	18

まえがき

この規格は、工業標準化法第 12 条第 1 項の規定に基づき、社団法人日本衛生材料工業連合会 (JHPIA) 及び財団法人日本規格協会 (JSA) から、工業標準原案を具して日本工業規格を制定すべきとの申出があり、日本工業標準調査会の審議を経て、経済産業大臣が制定した日本工業規格である。

この規格は、著作権法で保護対象となっている著作物である。

この規格の一部が、特許権、出願公開後の特許出願、実用新案権又は出願公開後の実用新案登録出願に抵触する可能性があることに注意を喚起する。経済産業大臣及び日本工業標準調査会は、このような特許権、出願公開後の特許出願、実用新案権又は出願公開後の実用新案登録出願に係る確認について、責任はもたない。

ポリアクリル酸系高吸水性樹脂の 空中浮遊量測定方法—原子吸光分光法

Urine-absorbing aids for incontinence—Measurement of airborne respirable polyacrylate superabsorbent materials—Determination of dust in collection cassettes by sodium atomic absorption spectrometry

序文

この規格は、2004 年に第 1 版として発行された **ISO 17191** を基に、対応国際規格の技術的内容及び構成の一部を変更して作成した日本工業規格である。

ISO 17191 を修正することにした主な理由は、個人ばく露量を測定する方法（以下、パーソナル法という。）でのサンプル捕集方法の記載がなく、また、同等性能をもつサンプル捕集部品を使用可能にすることにある。

なお、この規格で点線の下線を施してある箇所は、対応国際規格を変更している事項である。変更の一覧表にその説明を付けて、**附属書 JA** に示す。

1 適用範囲

この規格は、原子吸光分光法を用いてナトリウム (Na) を測定することによって、空中浮遊粉じん（塵）中のポリアクリル酸系高吸水性樹脂粉じん（以下、PA 粉じんという。）のパーソナル法について規定する。PA 粉じんサンプルは、ポリテトラフルオロエチレン製フィルター及びプラスチック製多孔支持板を取り付けた、ポリスチレン・アクリロニトリル製などの大気監視カセットに捕集する。この方法は、0.2～60 µg（検出限界 0.2 µg）の範囲の、PA 粉じん捕集サンプルの測定に適用する。

なお、この試験方法は、ポリアクリル酸系高吸水性樹脂取扱作業時の PA 粉じん量測定に限定されるものであり、ポリアクリル酸系高吸水性樹脂及び高吸水性樹脂を使用する製品の規格については適用しない。

注記 この規格の対応国際規格及びその対応の程度を表す記号を、次に示す。

ISO 17191 : 2004, Urine-absorbing aids for incontinence—Measurement of airborne respirable polyacrylate superabsorbent materials—Determination of dust in collection cassettes by sodium atomic absorption spectrometry (MOD)

なお、対応の程度を表す記号 (MOD) は、**ISO/IEC Guide 21** に基づき、修正していることを示す。

2 引用規格

次に掲げる規格は、この規格に引用されることによって、この規格の規定の一部を構成する。これらの引用規格のうちで、西暦年を付記してあるものは、記載の年の版を適用し、その後の改正版（追補を含む。）